

平成17年度 科学研究費補助金「特別推進研究」により  
推進する新規・継続課題一覧

分野	「特別推進研究」の研究課題名	研究代表者	課題番号	研究期間
人文・社会系	人文科学系	・アジア書字コーパスに基づく文字情報学の創成 (東京外大・パースカラオ ベーリ)	13CE2001	13～17年度
		・トロンによる多漢字利用システムの構築 (東大・坂村 健)	14002002	14～17年度
	社会科学系	・21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究 (東大・池田 謙一)	13001001	13～17年度
		・法創造教育方法の開発研究－法創造科学に向けて (明治学院大・吉野 一)	14001003	14～18年度
		・現代日本階層システムの構造と変動に関する総合的研究 (東北大・佐藤 嘉倫)	16001001	16～19年度
		・思考と学習の量長類的基盤 (京大・松沢 哲郎)	16002001	16～20年度
		・日韓米独中における3レベルの市民社会構造とガバナンスに関する総合的比較実証研究 (筑波大・辻中 豊)	17002001	17～21年度
		・アジアバロメーターを通じたアジア人の生活・規範・価値の実証研究 (中央大・猪口 孝)	17002002	17～20年度
計 8 課題				

分野	「特別推進研究」の研究課題名	研究代表者	課題番号	研究期間
理 工 系	数物科学系	・半導体量子構造の平衡・非平衡電子ダイナミクスの解明と量子制御 (東大・小宮山 進)	13002002	13～17年度
		・極限的短パルス光の発生とその物質との相互作用 (東大・小林 孝嘉)	14002003	14～17年度
		・ヘリウム表面につくるナノ構造の研究 (理研・河野 公俊)	14002010	14～17年度
		・相対論工学による超高強度場科学への接近 (日本原子力研究所・田島 俊樹)	15002013	15～19年度
		・4次元空間中性子探査装置の開発と酸化物高温超伝導機構の解明 (日本原子力研究所・新井 正敏)	17001001	17～21年度
		・マイクロK温度領域における量子臨界現象の研究 (金沢大・鈴木 治彦)	17002004	17～21年度
	環境・自然災害・エネルギー科学系	・乱流プラズマの構造形成と選択則の総合的研究 (九大・伊藤 早苗)	16002005	16～20年度
		・先端ナノ材料学による原子炉鉄鋼材料の脆化・劣化機構の解明と制御・予測 (東北大・長谷川 雅幸)	17002009	17～21年度
		・1mm以下の解像力を持つ超高分解能半導体PET(：次世代型PET)の開発 (東北大・石井 慶造)	17002010	17～21年度
次ページへ続く				

分野	「特別推進研究」の研究課題名	研究代表者	課題番号	研究期間	
理 工 系	地球・宇宙科学系	・南極周回飛翔・超伝導スペクトロメータによる宇宙起源反粒子の精密探査	(高エネ機構・山本 明)	13001004	13～17年度
		・モンテカルロ殻模型	(東大・大塚 孝治)	13002001	13～17年度
		・マイクロレンズ効果を利用した新天体の探索	(名大・村木 紘)	14002006	14～18年度
		・レーザーガイド補償光学系による遠宇宙の近赤外高解像観測	(国立天文台・家 正則)	14002009	14～18年度
		・ダブルハイパー核の研究	(京大・今井 憲一)	15001001	15～19年度
		・硬X線撮像観測による非熱的宇宙の研究	(宇宙機構・國枝 秀世)	15001002	15～18年度
		・反水素原子の分光	(東大・早野 龍五)	15002005	15～19年度
		・遠赤外線干渉計を用いた高解像撮像による星形成現象の詳細研究	(名大・芝井 広)	15002006	15～19年度
		・高エネルギー縦偏極電子・陽子衝突による標準模型の精密検証	(高エネ機構・徳宿 克夫)	16001002	16～20年度
		・原子炉起源, 地球起源反電子ニュートリノと太陽起源電子ニュートリノの高精度精密測定	(東北大・鈴木 厚人)	16002002	16～20年度
		・融合型並列計算機による宇宙第一世代天体の起源の解明	(筑波大・梅村 雅之)	16002003	16～19年度
		・宇宙高温プラズマの観測的研究と偏光分光型超高精度X線CCD素子の開発研究	(阪大・常深 博)	16002004	16～20年度
		・発熱型荷電交換反応による時間的領域でのスピン・アイソスピン応答	(東大・酒井 英行)	17002003	17～21年度

次ページへ続く

分野	「特別推進研究」の研究課題名	研究代表者	課題番号	研究期間	
理 工 系	物質・材料科学系	・バイオマグネタイト形成の分子機構解明とその応用	(農工大・松永 是)	13002005	13～17年度
		・複合自由度をもつ電子系の創製と新機能開拓	(広大・高島 敏郎)	13GE2002	13～17年度
		・ナノ構造配列を基盤とする分子ナノ工学の構築とマイクロシステムへの展開	(早稲田大・大泊 巖)	13GE2003	13～17年度
		・水の多様性の発現機構	(名大・大峯 巖)	14001001	14～17年度
		・ルイス酸・遷移金属触媒を用いる環境調和型分子変換プロセスの開拓	(東北大・山本 嘉則)	14002001	14～18年度
		・リアル系のシミュレーションとダイナミクス	(東大・平尾 公彦)	14002004	14～17年度
		・レーザープラズマ軟X線光源を用いた超高分解能多元物質顕微鏡の開発	(東北大・山本 正樹)	15002001	15～19年度
		・無転位Ⅲ－Ⅴ－N混晶－シリコン融合システムのデバイスプロセス	(豊橋技科大・米津 宏雄)	15002007	15～17年度
		・不斉自己増殖反応の開拓および超高感度不斉認識・不斉の起源解明への応用	(東京理科大・碓合 憲三)	15002010	15～19年度
		・Zhu-Nakamura理論に基づく非断熱化学動力学的総合的研究	(自然科学研究機構・中村 宏樹)	15002011	15～17年度
		・糖尿病治療効果を有する金属錯体の開発	(京都薬科大・桜井 弘)	16001003	16～18年度
		・長寿命・高信頼性遮熱コーティングを実現する拡散バリア型ボンドコートの創製	(北大・成田 敏夫)	16001004	16～20年度
		・質量選択・レーザー多重共鳴振動分光法の開拓による水和ネットワーク構造研究	(東北大・三上 直彦)	16002006	16～18年度
		・生理活性発現分子機構に基づく生物活性物質の創製	(名大・磯部 稔)	16002007	16～20年度
		・新学問領域「メタロミクス(Metallomics)」の創成	(名大・原口 敏彦)	16002009	16～18年度
		・高周期14族元素の特性を生かした高次制御物質の創製と機能開発	(東北大・吉良 満夫)	17002005	17～20年度
		・量子ヒステリシスを示すポリ酸ナノ磁性体の開発と分子磁性	(東工大・山瀬 利博)	17002006	17～19年度
		・濃厚ポリマーブラシの科学と技術	(京大・福田 猛)	17002007	17～20年度
		・水素—表面反応基礎過程;スピン効果、反応ダイナミクス、及び星間水素分子の起源	(九工大・並木 章)	17002011	17～21年度

次ページへ続く

分野	「特別推進研究」の研究課題名		研究代表者	課題番号	研究期間
理	情報・電気・電子工学系	・光フーリエ変換を用いた新しい超高速無歪み光伝送技術の確立	(東北大・中沢 正隆)	16002008	16～20年度
		・知識基盤形成のための大規模半構造データからの超高速パターン発見	(北大・有村 博紀)	17002008	17～19年度
		・精度保証付き数値計算学の確立	(早稲田大・大石 進一)	17002012	17～21年度
工	構造・機能工学系	・ギガサイクル疲労破壊機構に及ぼす水素の影響の解明と疲労強度信頼性向上方法の確立	(九大・村上 敬宜)	14001002	14～18年度
		・非ニュートン流体熱弾性流体潤滑理論の構築	(九工大・兼田 慎宏)	15002009	15～19年度
系	薬学系	・革新的不斉触媒の最適化と新たな展開	(東大・柴崎 正勝)	15002003	15～19年度
	生物科学系	・蛋白質動的な高次構造検出法の開発及びそれを用いた蛋白質構造・機能相関の解明	(自然科学研究機構・北川 禎三)	14001004	14～18年度
計 48 課題					

分野	「特別推進研究」の研究課題名		研究代表者	課題番号	研究期間
生	がん・エイズ等難治疾患関係	・サイトカインによる免疫応答制御機構と自己免疫疾患の発症機構	(阪大・平野 俊夫)	15002008	15～19年度
		・造血幹細胞ニッチと細胞分裂制御	(慶應大・須田 年生)	16002011	16～20年度
		・細胞死の分子機構とその生理作用	(阪大・長田 重一)	17002017	17～21年度
物	成人病・感染症・その他疾患関係	・低分子量G蛋白質Rhoの情報伝達と生理的意義の研究	(京大・成宮 周)	13002007	13～17年度
		・転写メディエーターによる転写制御と生理的意義の研究	(理研・石井 俊輔)	14002011	14～18年度
		・インスリン分泌システムの形成機構とその破綻	(神戸大・清野 進)	15002002	15～19年度
	・脂質メディエーターと脂質メタボロームの総合的研究	(東大・清水 孝雄)	15002004	15～19年度	
	・癌遺伝子による足場非依存性増殖能獲得のメカニズム	(大阪バイオ研・花房 秀三郎)	16002014	16～20年度	
	・興奮性シナプス伝達調節分子機構の生後発達変化	(東大・高橋 智幸)	17002013	17～19年度	
	・AIDによる抗原刺激依存性抗体遺伝子改組機構の研究	(京大・本庶 佑)	17002015	17～21年度	
次ページへ続く					

分野	「特別推進研究」の研究課題名	研究代表者	課題番号	研究期間		
生物系	脳神経科学系	・細胞内物質輸送の分子機構:分子細胞生物学、構造生物学および分子遺伝学的研究	(東大・廣川 信隆)	13CE2004	13~17年度	
		・大脳認知記憶システムの分散型メカニズムの解明:サルfMRI法に基づく統合的研究	(東大・宮下 保司)	14002005	14~18年度	
		・2光子励起顕微鏡法を用いたシナプス・開口放出機構の研究	(自然科学研究機構・河西 春郎)	16002012	16~20年度	
		・機能的神経ネットワークの構築と制御の分子メカニズムの研究	(大阪バイオ研・中西 重忠)	17002016	17~21年度	
	生物科学系	・植物の可塑的な生長・分化を支える分子機構	(名大・松岡 信)	13CE2005	13~17年度	
		・染色体の動態制御機構による多様な生命体の維持・継承	(京大・柳田 充弘)	13CE2006	13~17年度	
		・ミトコンドリアの生合成と形態制御の分子機構	(九大・三原 勝芳)	14002007	14~18年度	
		・タンパク質機能の1分子デザインとシステム構築	(早稲田大・石渡 信一)	14002008	14~18年度	
		・オートファジーを支える膜動態の解析に基づく細胞内膜形成機構の解明	(自然科学研究機構・大隅 良典)	15002012	15~19年度	
		・接着装置に依存した新しい細胞行動制御シグナルの探索	(理研・竹市 雅俊)	15002014	15~18年度	
		・膜を介する(チャネルおよびGPCRを中心とした)情報伝達の分子機構研究	(京大・藤吉 好則)	16001005	16~20年度	
		・減数分裂における制御機構	(東大・山本 正幸)	16002010	16~20年度	
		・一分子生理学による生体分子機械の動作機構の解明	(自然科学研究機構・木下 一彦)	16002013	16~20年度	
		・染色体の均等分裂と還元分裂の違いを作る分子機構	(東大・渡辺 嘉典)	17002014	17~21年度	
		・細胞記憶を支えるクロマチンダイナミクス	(遺伝研・広瀬 進)	17002018	17~19年度	
		・プロテアソームの分子集合と多様性の解析	(東京都医学研究機構・田中 啓二)	17002019	17~21年度	
		計 26 課題				

特別推進研究 総計 82 課題